



2017年9月22日発行 平成29年度 第2号

栗原NN通信

『NN』とは業界用語で、『農業農村整備』の略称として用いているものです。



●「2017栗原市民まつり」に栗原の農業農村整備事業PRコーナーを出展しました！

平成29年8月26日（土）にイオン栗原志波姫店で「栗原市民まつり」が開催され、迫川上流土地改良区が出展するブースの一角に同改良区の協力を得て当部が出展しました。

栗原市民まつり会場には、4万1千人が訪れ、当ブースにも沢山の方々に来場していただきました。

ブース内では、各種パンフレットやダムカードなど累計1千部を超える配布資料を準備しましたがあっという間になくなるほどの大盛況でした。



「栗原地域で多面的機能支払の活動を行っており、栗原管内のどの場所でもそのような農業農村整備事業を実施しているか興味があるため教えてほしい」などの積極的な意見を沢山いただきました。

多くの方々にご質問いただき対応したことで、栗原NN部が担っている仕事や、農業農村が持つ多面的機能についてPR出来たのではないかと思います。

平成29年度当部新採の田代技師（写真左側）が大活躍！皆さん熱心に聞き入っていました。



●瀬峰の田んぼアートが見事に出現しました！

栗原市瀬峰泉谷（瀬峰三番江）の田んぼアートが見事に出現しました。

今年度のデザインは、「第11回全国和牛能力共進会宮城大会」の開催を記念して、マスコットキャラクターの「牛政宗（うしまさむね）」を描いたものです。

今回で田んぼアートは記念すべき10回目を迎えます。キャンバスとなっているのは、農地整備事業「大里地区」で整備された1ha区画の水田です。

「田んぼアート実行委員会」の方々が中心となり、小牛田農林高校の生徒たちによる測量、地域の子供達による田植えを経て、見事な牛政宗が出現しました。その舞台に農地整備事業により整備した水田が使われていること、地域の子供達が参加していることを大変喜ばしく思います。

稲刈り後のため、今は見ることが出来ませんが、この記事で興味を持たれた皆さん、来年の夏にぜひ見学にいらしてください！



上空から見た様子

●マラウイ共和国技術研修の研修員が栗原管内を訪れました

平成29年7月15日からの18日間、アフリカのマラウイ共和国から4名の研修員が農業水利技術研修を目的に宮城県各所を訪れました。本研修は、宮城県及びJICA（独立行政法人国際協力機構）とマラウイ共和国との合意に基づき、マラウイ共和国の農業水利技術者育成支援を目的とした国際技術協力事業の一つです。

研修員は栗原管内に、7月27日～28日の2日間訪れ、当事務所への表敬訪問の他、管内ダム施設の見学や農家の視察、測量実習を行いました。研修員は、「ダムの管理方法や近代的な測量技術を学び、帰国後、多くの人に伝授していきたい。」と述べ、研修に真剣に取り組んでいました。本研修で学んだ技術が、マラウイ共和国の農業発展に寄与することを期待しています。

○マラウイ共和国とは

- ・場所：アフリカ大陸南東部（地図上部分）
- ・国旗
- ・首都：リロングウェ
- ・面積（※）：11.8万km² 北海道と九州地方を足した程度の国土面積
- ・人口（※）：1,721万人
- ・産業：農業が主要産業となっている。主に栽培している作物は、主食のトウモロコシや米の他、コーヒーやたばこ、綿花の栽培が盛んである。
- （※）引用元：外務省HP，世界銀行



宿の沢ダムの見学



測量実習

コラム

農地整備事業「迫第四地区」の工事が始まりました！

迫第四地区

一級河川 小山田川

農地整備事業「迫第四地区」は、平成28年度新規地区として採択され、平成29年度より工事に着手しました。今回、迫第四地区推進委員会の田崎会長にお話を伺いました。

迫第四地区推進委員会 田崎会長

【迫第四地区推進委員会の田崎会長のお話】

早期着工が実現し、非常に喜ばしい。地元の若手農業者も育ってきており、事業推進に向けて気運も盛り上がっている、地元が一丸となって後世に残す素晴らしい水田の整備を進めていきたい。

お話を伺い、地元の熱意に応えるため、我々もより一層努力していきたいと決意を新たにしました！

●農地整備事業「川北地区」により岩手・宮城の県境の一部が変更となりました

農地整備事業「川北地区」では、大区画農地の整備と将来の農業生産を担う経営育成を目的に、平成10年度から岩手県一関市と宮城県栗原市に跨がる区域で、農地整備事業を実施してきました。県境変更の対象となる区間は約2kmに渡り、本事業で整備された水田や用水路などに沿って約23,000㎡を両県で交換しています。

県境の変更は、関係自治体での議決を経て、両県の連名にて総務省へ県境変更を申請を行い、平成29年9月4日付けで総務省の告示を受け、新たな県境が確定されました。（詳しくは、当部HPを御覧ください。）

●城下地区権利者会議を開催しました

平成29年8月29日（火）、農地整備事業「城下地区」の権利者会議を旧富野小学校（栗原市築館）で開催しました。

権利者会議は、農地整備事業により土地の区画形状が変わった土地について、工事前の土地の権利を工事後の区画の土地に移す「換地計画」を、関係する権利者に審議していただく場です。関係する権利者の3分の2以上が出席し、議長を除く出席者の3分の2以上が賛成することによって議決されます。

当日は、書面議決を含め、多くの関係権利者に参加いただき、換地計画の承認を得て無事終了することが出来ました。

参加いただいた関係権利者の皆様、また、権利者会議の開催のためにご尽力いただいた関係者の皆様に、この場をお借りして感謝を申し上げます。



権利者会議中の様子

●注意！！ため池の近くは気をつけて！

宮城県では、ため池での水難事故が平成22年度から7年間で10件（13人死亡）発生しております。子供達が『水遊び』や『釣り』に夢中になって、ため池に転落する事故が後を絶ちません。また、高齢者の水難事故も発生しています。

このため、子供達だけでため池で遊ばせないよう、また高齢者のいる家庭では注意喚起するなど、事故が起きないように地域の方々が一体となって注意を促していく必要があります。

また、常日頃からため池やその周辺に危険な箇所が無いかを確認し、事故を未然に防止する環境を整える事も重要です。



コラム

栗原管内農業水利施設紹介～伊豆野頭首工 その1～

伊豆野頭首工は、栗原市一迫にある取水施設（河川などから用水路へ用水を供給する施設）で、2,190ha（伊豆沼の約5倍！）という広大な農地へ用水を供給しています。また、同施設には、水とのふれあいや憩いの場である親水公園も併設されています。

《施設概要》

- 所在地：栗原市一迫真坂
- 河川名：北上川水系迫川
- 形式：フローティングタイプ
- ゲート：ローラゲート×4門
- 堰高・堰長：2.05m・81.8m
- 年間総取水量：92,930千m³



〈次号では、伊豆野頭首工の歴史について掲載する予定です。〉

コラム

事業の紹介～多面的機能支払交付金(基礎編②)～

多面的機能支払交付金は、「農地維持支払交付金」と「資源向上支払交付金」という2つの交付金で構成されています。今回は、「農地維持支払交付金」について紹介したいと思います。

農地維持支払交付金は、①地域資源（農地・農道・水路等）の基礎的な保全活動及び②地域資源の適切な保全管理のための推進活動に係る経費を支援するものです。①の基礎的な保全活動とは、農地・農道・水路周辺の草刈り、農道の砂利補充、水路の泥上げ等、農村地域の日常管理のことです。保全活動の対象に定めた地域資源について点検を行い、活動が必要な場所を確認した上で年度計画を作成し、計画に基づいて活動を実施します。②は、将来にわたって地域資源を適切に管理するための地域の体制作りを行うものです。地域の将来の展望や目指すべき保全管理の在り方を定め、目標達成に向けて話し合い（検討会、ワークショップ、意向調査等）を行います。話し合いで決まった内容は、最後に「地域資源保全管理構想」としてまとめていただきます。

これらの活動について支援を受けるためには、農業者のみ、または農業者と地域住民等で構成される活動組織を設立し、市町村の認定を受ける必要があります。支援の対象組織になると、田んぼ10aあたり3,000円の補助金が5年間交付され、①及び②の活動経費に充てることができます。



水路周辺の草刈り（上在環境保全会）



水路の清掃（新田地区農村環境保全組合）

編集後記

栗原NN通信第2号を見ていただいた皆さんありがとうございます。今回は、筆者もブース対応を行った栗原市民まつりについて話します。筆者は、栗原市に住んでいますが、栗原市民まつりに行ったことがなかったので楽しみという気持ちの反面、職員の一員として参加する不安な気持ちがありました。当日のまつりには、約4万人のお客さんが訪れ、とても賑わっていました。そのおかげで、当部のブースにもたくさんの方がいらっしゃいました。これほど多くの地域の方と話す機会はあまりないので、とても貴重な体験ができました。用意していた配布物もすべて配ることが出来、我々の仕事のPRが出来たように思います。

次号は11月頃発行する予定です。発行に向けて頑張ります！

今後とも栗原NN通信をよろしくお願いいたします。



ねじりほんによも参加！



北部地方振興事務所栗原地域事務所農業農村整備部(広報担当)発行
〒987-2251 宮城県栗原市築館藤木5-1

TEL:0228-22-2111

FAX:0228-22-9284

H P: <http://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nh-khsgsin-ns/>



仙台・宮城観光PRキャラクター
むすび丸

